

さいたま市コミュニティバスにおける『バ斯特』の終了について

(1) バス利用特典サービス『バ斯特』とは？

- 1ヶ月間（毎月 1 日～末日）の P A S M O ・ S u i c a でのバス利用額に応じて、バス運賃の支払に使用できる「特典バスチケット」が付くサービス。
- ・平成 1 9 年の P A S M O サービス開始時に I C カードの普及促進を目的として、バス事業者が個々に始めた営業施策である。
 - ・個々のバス事業者が運輸局に届出を行い実施している営業割引運賃。
 - ・ P A S M O ・ S u i c a で乗車すると、自動的にポイントが加算される。
（1 円 = 1 バスポイント）
 - ・申込は不要。
 - ・一定のポイントがたまると P A S M O ・ S u i c a に「特典バスチケット」が記録される。
 - ・「特典バスチケット」は、1 0 円単位で次回乗車時に優先的に使用される。
 - ・当サービスを実施している全てのバス事業者・都電などで共通利用可。
 - ・未使用の「特典バスチケット」の有効期間は、付与された日から 1 0 年間。

到達ポイント	チケット付与額	累計付与額
1,000 バスポイント	100 円	100 円
2,000 バスポイント	100 円	200 円
3,000 バスポイント	160 円	360 円
4,000 バスポイント	160 円	520 円
5,000 バスポイント	330 円	850 円
6,000 バスポイント	170 円	1,020 円
7,000 バスポイント	180 円	1,200 円
8,000 バスポイント	180 円	1,380 円
9,000 バスポイント	180 円	1,560 円
10,000 バスポイント	180 円	1,740 円

「バスポイント」が 10,000P を超えたとき、または翌月 1 日になったときには、「バスポイント」は新たに 0P からカウントされます。

(2) 現状

- さいたま市内の一般路線バス（国際興業、東武バスウエスト、西武バス）及びさいたま市コミュニティバスには『バス特』が適用されている。
- 一般路線バス（国際興業、東武バスウエスト、西武バス）については、各社とも『バス特』のポイント及び特典バスチケット付与を今後、順次終了する意向。
- 終了の理由は以下のとおり。
 - ① I Cカードの普及促進策として導入し、その目的が達成されたため。
（参考） I Cカード利用率90%以上
 - ②新型コロナウイルス感染症の影響に伴い運賃収入が大幅に減少したため。
（参考） 対前年度比約3割程度減
- コミュニティバスについても、一般路線バスと同様に『バス特』を終了したいとの声が事業者より寄せられている。

(3) 変更案

一般路線バス（国際興業、東武バスウエスト、西武バス）各社の『バス特』終了に合わせ、さいたま市コミュニティバスの『バス特』を順次終了する。

路線	終了予定時期	運行事業者
西区	令和3年3月末	西武バス株式会社
桜区	令和3年2月末	国際興業株式会社
見沼区	令和3年2月末	国際興業株式会社
南区	令和3年2月末	国際興業株式会社
北区	令和3年3月末	東武バスウエスト株式会社
岩槻区	令和3年3月末	東武バスウエスト株式会社

(4) 理由及びまとめ

- I Cカード導入から約10年が経過し、利用率が90%以上となり、普及促進という目的が概ね達成された。
- 新型コロナウイルス感染症が各社の経営に与える影響は、対前年度比の収入が約3割程度減と厳しい状況。
- このような状況から、一般路線バスにおける『バス特』は順次終了する方向であり、コミュニティバスについても、一般路線バスとの整合性や一元管理の観点から同様に終了していく意向。
- ただし、さいたま市コミュニティバスの運賃は「協議運賃^{*}」として協議会の合意を得た上で、届出を行っているため、ご審議頂きたい。
^{*}協議運賃：運賃の変更は協議会の合意が必要。（バス特による「特典バスチケット」が付くサービスについても運賃と同様の取扱いが必要。）